

大阪公立大学
生涯学習センター

公開講座のご案内

2025

4月～9月



大阪公立大学
Osaka Metropolitan University

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT GOALS

大阪公立大学は持続可能な開発目標（SDGs）を支援しています。

大阪公立大学 生涯学習・公開講座Webサイト
<https://www.omu.ac.jp/lifelong-learning/>



ごあいさつ

生涯にわたる多様な学び継続のための公開講座

大学という「場」には、数多くの学問と、そこに積み重ねられた豊富な「知」があります。長い歴史を持つ大阪市立大学と大阪府立大学を統合して誕生した大阪公立大学は、一層多様な学問分野とそこに蓄積された豊富な「知」が結集する、より大きな総合大学となりました。そのような多様で豊富な「知」を活かしながら、本学では、生涯にわたる学び実現のための、さまざまな取り組みや学習機会を提供していくことを目指しております。

本公開講座でも、みなさまの「生涯にわたる多様な学び」の継続に活かしていただけるような、人文、社会、IT、理工、ライフサイエンス、生活・健康の各分野とそれらの分野横断のものなど、幅広い分野やテーマの講座を企画し提供していきたいと考えております。本学の公開講座における「多様な学び」への、みなさまのご参加を心よりお待ちしております。

生涯学習センター長 飯吉 弘子

安心安全に受講していただくための対策とお願い



私たちの 対策

- ・常時空調運転による**換気を実施**しています。
- ・講座の前後に教室内、施設内を**消毒**しています。



皆さまへの お願い

- ・発熱や体調不良のある方は、参加をお控えください。
- ・会場では基本的な感染症対策（手指消毒、換気の実施等）ご協力ください。

受講に際しての注意事項

- ・受講生本人以外の代理出席、同伴、見学はできません。
- ・駐車スペースはありません。公共交通機関をご利用ください。
- ・受講に際し、障がい等を理由としてなんらかの配慮が必要な場合は事前にご相談ください。
- ・講義中、講師や他の受講生に迷惑になるような行為、その他本学が講座運営上不適切と判断する行為があった場合は、受講資格を取り消すことがあります。
- ・感染症の流行や自然災害等の影響により、日程・開催方法・講座内容が変更となる場合があります。
- ・上記のほか、受講にあたってのご案内・注意事項はP14～15をご覧ください。

Meet 学問に出会う

難易度★（初心者歓迎）

鴨長明 その人と文学							P3
開催日	4/8～6/24	定員	各60名	受講料	7,000円（全10回分）	I-siteなんば	人文
運動実践型ヘルス・イノベーション・ラボ							P4
開催日	4/9～6/4	定員	50名	受講料	6,000円（全8回分）	中百舌鳥キャンパス	生活・健康
大阪・関西万博に備えた感染対策							P5
開催日	4/12～6/28	定員	60名	受講料	5,000円（全6回分）	I-siteなんば	社会
女たちの闘い—フランスにおける知られざる女性職業作家たち—							P6
開催日	5/7～7/9	定員	60名	受講料	7,000円（全10回分）	I-siteなんば	人文
生活習慣病を予防する食品成分と健康							P7
開催日	6/2、6/9	定員	60名	受講料	2,000円（全2回分）	I-siteなんば	生活・健康
油脂を含む食品のおいしさとその科学的メカニズム							P7
開催日	7/12	定員	60名	受講料	2,000円（全1回）	I-siteなんば	ライフサイエンス
公大講座							P8
開催日	9/4～9/30	定員	60名	受講料	5,000円（全7回分）	I-siteなんば	横断

Enrich 学問を深める

難易度★★（要基礎知識）～★★★★（専門職向け）

授業公開講座（前期）						P10	
開催日	4/8～ 授業日に基づく	定員	各10名	受講料	15,000円（1科目分）	中百舌鳥キャンパス	横断
韓国語講座 初中級編						P11	
開催日	4/12～2/7	定員	40名	受講料	25,000円（全21回分）	I-siteなんば	人文

公開講座の会場	※地図は本冊子P16をご覧ください。						
公開講座のカテゴリー	※各講座の右上に表示しています。						
人文（哲学、歴史、教育、心理、言語、文学、芸術、文化 など）		社会（経営、経済、法学、政治、都市防災 など）					
IT（情報、通信、人工知能 など）		理工（数学、自然科学、工学 など）		ライフサイエンス（生物、農学、獣医学 など）			
生活・健康（医学、看護、福祉、栄養、居住、スポーツ など）		横断（分野横断）		その他			

Meet

学問に出会う

申込締切
3/12(水)

鴨長明 その人と文学

難易度 ★ (初心者歓迎)

人文

講座の詳細・申し込み ▶



日時：4月8日(火)～6月24日(火) 午前の部 11:00-12:30、午後の部 14:30-16:00 各火曜日・全10回

定員：各60名 受講料：7,000円 (全10回分)

URL：https://www.omu.ac.jp/lifelong-learning/course/event-05110.html

I-siteなんば

講義概要

『方丈記』の著者として知られる鴨長明(法名蓮胤)は、保元の乱前夜の1155年頃に生まれ1216年に亡くなりました。その生涯は、保元・平治の乱から源平の合戦、鎌倉幕府の成立と、時代の変革・激動期にあったと言えます。京都下鴨神社の社家に生まれ、早くに実父と死別した長明は、神官としての栄達の道を失ったと感じたのか、和歌と管弦による自己実現を目指しました。その功成って、後鳥羽院(1171-1239)歌壇に所を得た長明は、『新古今集』の編纂にも関わったのですが、河合社禰宜任命問題を機に出家、50歳以降の余生を世捨て人(=遁世者)として過ごすこととなりました。この間『方丈記』のほかに、歌論書『無名抄』と仏教説話集『発心集』を執筆、中世散文文学史に不朽の名を留めるに至ったわけです。この講座では、長明の歌人・音楽家としての一面についても顧慮し、院政期を生きた一知識人の人生に思いを馳せつつ、『方丈記』『無名抄』『発心集』を読み解いていきたいと考えています。

講師 田中 宗博(大阪府立大学 名誉教授)



講義スケジュール

- | | |
|------------------|---|
| 第1回
4月8日(火) | 『方丈記』は随筆か
『方丈記』は、『枕草子』『徒然草』とは異なり〈随筆〉との呼称は相応しくありません。短章で主題も明確、緊密な構成を持つ『方丈記』を、隠者の法語文学として考えます。 |
| 第2回
4月15日(火) | 鴨長明、その人生 1
下鴨社神官としての未来を閉ざされ、和歌管弦に精励して自己実現をはかった長明の生き方を、院政期に典型的な一知識人のものとして、後鳥羽院との関わりでとらえます。 |
| 第3回
4月22日(火) | 鴨長明、その人生 2
和歌と共に長明が執した音楽、とりわけ琵琶の演奏と伝授について、いわゆる〈秘曲づくし〉一件に着目し、長明の性向と蹉跎多き人生について考えます。 |
| 第4回
5月13日(火) | 災害ルポルタージュ文学としての『方丈記』
『方丈記』中、都の棲み難さ・この世の厭相として描かれる、いわゆる〈五災厄〉の記事の中から〈養和の饑饉〉の条を読み、そこに描かれる迫真の叙述を読み解きます。 |
| 第5回
5月20日(火) | 『無名抄』を読む 1
長明生涯の自讃歌で新古今集入集歌の「石川やせみの小川の…」について、『無名抄』に回想される記事を読み、あわせて当代歌壇の問題についても講じます。 |
| 第6回
5月27日(火) | 『無名抄』を読む 2
和歌説話集的一面を持つ『無名抄』から、在原業平が失意の中で陸奥彷徨時に、小野小町の野ざらし髑髏と連歌を成したという説話を、他資料もあわせて読解します。 |
| 第7回
6月3日(火) | 『発心集』を読む 1
『発心集』巻頭に配された、遁世者の理想像と仰がれる玄賓(818没)の説話を、後段の不浄観説話とあわせて読み、反俗の遁世をよしとする当代思潮について考えます。 |
| 第8回
6月10日(火) | 『発心集』を読む 2
王朝貴族社会での栄達を振り捨て、出家遁世の道を選んだ貴公子=成信・重家の説話を読み、あわせて俗世での価値を相対化する他の〈貴族道心譚〉についても考えます。 |
| 第9回
6月17日(火) | 『発心集』を読む 3
年若い夫に、連れ子の娘との再婚を勧め、心静かな宗教生活を送ろうとした女性の運命を描く説話を採り上げ、人心の愚かさを描き出す『発心集』の文学性について講じます。 |
| 第10回
6月24日(火) | 『発心集』を読む 4
日吉社参詣途上の一無名僧が、母に死なれた窮状に泣く女性のため、死穢を憚らず葬送をはからったという話に即して、『発心集』の現代に通じる文学的価値を論じます。 |

申込締切
3/13(木)

協創研究センター講座

運動実践型ヘルス・イノベーション・ラボ
筋トレ＋ウォーキング編

難易度 ★（初心者歓迎）

生活・健康

講座の詳細・申し込み ▶



日時：4月9日(水)～6月4日(水) 14:00-15:00 各水曜日・全8回

定員：50名 受講料：6,000円（全8回分）

URL：https://www.omu.ac.jp/lifelong-learning/course/event-05112.html

中百舌鳥キャンパス

講義概要

筋肉の低下は加齢とともに進み、運動に対する意欲も低下させてしまいます。この講座では2ヶ月にわたり、積極的に筋力トレーニングと有酸素運動を行い、健康度を高めていくための方法を解説します。もちろん、無理をしない範囲です。また、高性能体組成分析器によって、ご自身の筋肉や脂肪が身体のどの部位に多いのか、少ないのかを知った上で、運動を実践します。

講師 川端 悠（大阪公立大学 スポーツプログラム開発センター長/国際基幹教育機構 准教授）

講義スケジュール



第1回
4月9日(水) 体組成計測のレクチャー
筋力トレーニング&ウォーキングエクササイズ

第2回
4月16日(水) 体組成計測
筋力トレーニング&ウォーキングエクササイズ
）
第8回
6月4日(水) ※体組成計測は隔週で行います。
※筋トレ40%、ウォーキング60%を基本とします。
※4/30(水)は休講日です。

- ・プログラムの効果検証のため、アンケートと体重・体成分の計測を実施します。
- ・事前にお持ちのスマートフォンに下記のアプリ（無料）をインストールし、アカウント登録をしていただく必要があります。

使用する測定機器

InBody 470：

部位別の体脂肪量・筋肉量のほか、水分量・ミネラル量・タンパク質量や基礎代謝などを測定し、体成分のバランスを評価します。

インストールするアプリ（無料）：「InBody」（iPhone・Android共通）

<対応OS>

- ・ iPhone: iOS13.0以上
- ・ Android: 7.0以上

※ パソコンおよびタブレット端末ではアプリをダウンロードできません。

受付開始
2月下旬

大阪・関西万博に備えた感染対策

難易度 ★（初心者歓迎）

社会

日時：4月12日(土)～6月28日(土) 10:30-12:00 各土曜日・全6回

定員：60名 受講料：5,000円（全6回分）

Webページ公開・申込受付開始：2月下旬～

I-siteなんば

講義概要

2025年、いよいよ大阪・関西万博が開催されます。コロナも収束し、多くのインバウンドの来日によって大阪、関西は活気を取り戻している一方、国外から多くのインバウンドが来日することは、取りも直さず海外で流行している病原体も同時に持ち込まれます。本講座では、どのような感染症が海外で流行しているのか、それに対して我々はどう対処すべきか、また、大阪国際感染症研究センターではどのような取り組みをしているのかについてさまざまな角度から紹介します。

※講義スケジュールおよびテーマは調整中のため変更となる場合がございます。

講義スケジュール



第1回 万博の感染対策全般の仕組み

4月12日(土) 講師：朝野 和典（大阪健康安全基盤研究所 理事長）

第2回 感染症の予防とワクチン

4月19日(土) 講師：福島 若葉（大阪公立大学大学院 医学研究科 教授）

第3回 関空下水サーベイランス

5月10日(土) 講師：畑中 律敏（大阪公立大学大学院 獣医学研究科 准教授）

第4回 縮小する地球：増えるヒトとグローバル感染症

5月31日(土) 講師：城戸 康年（大阪公立大学大学院 医学研究科 教授）

第5回 パンデミックと創薬研究

6月14日(土) 講師：佐藤 剛章（塩野義製薬株式会社 創薬疾患研究所 所長）

第6回 東南アジアの医療と感染症事情

6月28日(土) 講師：金子 勝規（大阪公立大学大学院 経済学研究科 教授）



受付開始
3月上旬

わたたちの闘い

ーフランスにおける知られざる女性職業作家たちー

日時：5月7日(水)～7月9日(水) 14:30-16:00 各水曜日・全10回

定員：60名 受講料：7,000円（全10回分）

Webページ公開・申込受付開始：3月上旬～

I-siteなんば

講義概要

フランスにおいて、職業作家が登場するのは大革命後の19世紀からで、当時、少数ながら、女性職業作家が存在していました。本講座では、日本ではあまり知られていない女性作家に焦点を当て、彼女たちが男性中心の文壇においてどのように闘ってきたのか、そしてどのような作品を生み出したのかを探っていききたいと思います。

講師 村田 京子（大阪府立大学 名誉教授）

講義スケジュール

第1回
5月7日(水)

スタール夫人は、なぜナポレオンの怒りを買ったのか

スタール夫人は、ルイ16世の財務総監であったネッケルの娘で、フランス革命との関わりが深く、特にナポレオンと対立して、彼から国外追放にされたことで有名です。まず、フランス革命とスタール夫人との関わりを見た後、彼女の小説『デルフィーヌ』『コリンヌ』を通して、彼女がナポレオンの怒りを買った理由を明らかにしていきます。

第2回
5月14日(水)第3回
5月21日(水)

国王の養育掛ジャンリス夫人

後に国王となるルイ・フィリップを教育したジャンリス夫人を取り上げ、彼女を始めとする女性作家が、男性作家たちからどのように揶揄され、非難されてきたかを見たうえで、彼女の生涯を辿ると同時に、その教育論を彼女の小説『アデルとテオドール』を通して探っていきます。

第4回
5月28日(水)第5回
6月4日(水)

女性ジャーナリストの草分けーデルフィーヌ・ド・ジラルダン

文学サロンの女主人として活躍すると同時に、19世紀に急成長した新しいメディア（＝新聞）において、鋭い観察眼と批判精神に満ちた時評「パリ通信」を書いて一世を風靡した女性ジャーナリスト、デルフィーヌ・ド・ジラルダンに焦点を当てていききたいと思います。

第6回
6月11日(水)第7回
6月18日(水)

労働者階級の作家ーフロラ・トリスタン

フロラ・トリスタンは、マルクスに先駆けて労働組合を組織すべきだと訴えた活動家で、私生活では父親の遺産を求めてペルーまで単身赴いたものの、私生児であるために遺産がもらえず、後にはストーカーとなった夫にピストルで撃たれて重傷を負うなど、波瀾万丈の生涯を送りました。彼女の著作『ペルー旅行記』『ロンドン散策』などを通して、その生きざまと彼女の思想に焦点を当てていきます。

第8回
6月25日(水)第9回
7月2日(水)

男装の女性画家ーローザ・ボヌール

警察から「異性装許可証」を交付されない限り、女性がズボンを穿くことを禁じられていた19世紀フランスにおいて、ローザ・ボヌールは「ズボンを穿いた女性画家」として有名でした。しかも馬や牛、野生動物（ライオンなど）の勇壮な姿を描いた彼女の絵は「男性的な逞しさ」に溢れていると絶賛されました。彼女の絵画を参照しながら、女性の画家同士の連帯を目指したその生涯を辿っていきます。

第10回
7月9日(水)

受付開始
4月上旬

難易度 ★（初心者歓迎）生活・健康

生活習慣病を予防する食品成分と健康

日時：6月2日(月)、6月9日(月) 14:00-15:30 各月曜日・全2回

定員：60名 受講料：2,000円（全2回分）

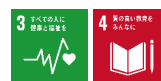
Webページ公開・申込受付開始：4月上旬～

I-siteなんば

講義概要

日本は世界有数の長寿国ですが、健康寿命との乖離は大きな社会問題となっています。生活習慣病の発症には特に食生活が大きく関わっています。近年、食品成分には、病気を予防する重要な役割を果たす不思議な成分が含まれていることが注目されています。本講座では、食品成分の不思議な力と健康長寿を目指すための工夫について講義します。

講師 小島 明子（大阪公立大学大学院 生活科学研究科 准教授）



講義スケジュール

第1回
6月2日(月)

食品成分の未知なる力とは？

この講義では、食品成分による生活習慣病の予防効果についての私達の研究とその応用を紹介し、食品成分の不思議な力を感じ取っていただければと思います。

第2回
6月9日(月)

あなたの生活習慣は大丈夫？

生活習慣病を予防するためには、その原因となるものをできるだけ取り除くことが大切です。では、健康長寿を目指すためにはどのようにすればよいのでしょうか。この講義では、素敵に年齢を重ねるために、生活習慣の改善について、特に食生活を中心に紹介します。

受付開始
5月中旬

難易度 ★（初心者歓迎）ライフサイエンス

油脂を含む食品のおいしさと
その科学的メカニズム

日時：7月12日(土) 10:30-12:00 全1回

定員：60名 受講料：2,000円

Webページ公開・申込受付開始：5月中旬～

I-siteなんば

講義概要

トロや霜降り肉など油脂を多く含む食品は格別なおいしさを持ちます。また、ケーキやドーナツなどのように、油脂を加えることで食品がおいしくなります。このように油脂はおいしさを向上させる作用を持っていますが、その科学的メカニズムは不明でありました。我々の研究グループは世界に先駆けて、油脂のおいしさのメカニズムの解明に取り組んできました。本講座ではその概要を紹介します。

講師 松村 成暢（大阪公立大学大学院 生活科学研究科 准教授）



受付開始
7月上旬

公大講座

難易度 ★（初心者歓迎）

横断

日時：9月4日(木)～9月30日(火) 10:30-12:00 火曜日または木曜日・全7回

定員：60名 受講料：5,000円（全7回分）

Webページ公開・申込受付開始：7月上旬～

I-siteなんば

講義概要

大阪公立大学の研究者が自身の教育研究内容の一端を紹介し、さまざまな専門分野についてわかりやすくお話しします。



講義スケジュール

第1回
9月4日(木)

超硫黄分子の健康科学：伝統と最新研究による新たな知見

硫黄は温泉や食事を通じて健康に良いと知られてきましたが、近年「超硫黄分子」が注目されています。本講義では、これらの分子が健康維持や活力向上にどう役立つかを伝統と科学の視点から解説します。

講師：笠松 真吾（大阪公立大学大学院 理学研究科 准教授）

第2回
9月9日(火)

世界と日本の社会経済の全体像について

家計、企業、自治体、国等の各経済主体が適切な意思決定をするためには、世界と日本の社会経済の全体像（マクロの姿）に関する理解が必須です。本講義では各種データを用いてこの全体像を定量的に説明します。

講師：吉田 素教（大阪公立大学大学院 経済学研究科 教授）

第3回
9月11日(木)

食品の安全について本音で語りあう

世の中には食品の安全性に対してさまざまな意見があります。本当のところ何が正しいのかわからなくなっていないでしょうか。そもそも「正解」があるのでしょうか。基本的な考え方を共有した上で、皆さんの意見を聞きながら、いろんな疑問について一緒に考えてみませんか。

講師：三宅 眞実（大阪公立大学大学院 獣医学研究科 教授）

第4回
9月16日(火)

私たちの安全・安心を見守るヒューマン・モニタリング技術

近年、ICTの進展によって、人体の生理的・心理的な状態を把握できるようになってきました。本講義では、乗り物酔いの発症メカニズムの解明や意思伝達支援技術、ダイバーのモニタリング技術などを事例を交えてわかりやすく説明します。

講師：有馬 正和（大阪公立大学大学院 工学研究科 教授）

第5回
9月18日(木)

免疫と病気について

免疫システムは、体を守る防御機構であり、サイトカインやインターロイキンはその調整役です。これらの過剰反応や異常は、腸炎や潰瘍性大腸炎などの消化器疾患を引き起こします。バランスの重要性が注目されています。

講師：東 泰孝（大阪公立大学大学院 獣医学研究科 教授）

第6回
9月25日(木)

野生のブドウ資源を活かす

ブドウは食用やワイン用だけではなく、葉や枝に含まれる成分は、化粧品などの原料にも活用されています。特に、日本に自生する野生ブドウの食用以外の利活用の実際と可能性について概説します。

講師：塩崎 修志（大阪公立大学大学院 農学研究科 准教授）

第7回
9月30日(火)

簡単な微分積分の話 —微分と積分の統一から微分方程式の世界へ—

この講義では、僭越ながら皆様に微分積分の歴史を教授し、改めて微分法・積分法の素晴らしさを感じて頂きながら楽しく自然・社会現象を記述する「微分方程式」へ、さらに専門分野である「微分方程式の振動理論」の世界へいざなうことを目標にしています。

講師：谷川 智幸（大阪公立大学大学院 理学研究科 教授）



Enrich

学問を深める

申込締切
3/2(日)

授業公開講座（前期）

難易度 ★★（要基礎知識）

横断

講座の詳細・申し込み ▶



定員：各10名 受講料：1科目15,000円 全15回（予定）

URL：https://www.omu.ac.jp/lifelong-learning/course/event-05063.html

中百舌鳥キャンパス

授業公開講座は、大阪公立大学の一部の授業科目を一般の皆様へ公開し、学生とともに受講していただく講座です。

※申し込み締め切りは3月2日(日)です。

※授業内容はあくまで本学の学生を対象としたものとなりますので、あらかじめご了承ください。

※受講学生がなかった場合は開講いたしません。

※単位取得は一切できません。

※お申し込みは、お一人様1科目のみとさせていただきます。



陸域環境再生学（現代システム科学域）

ライフ
サイエンス

日時：4月8日(火)～授業日に基づく（火曜日） 9時00分～10時30分（第1時限）

講師：中山 祐一郎（大阪公立大学大学院 現代システム科学研究科 教授）

星 英之（大阪公立大学大学院 現代システム科学研究科 教授）

子供の頃に遊んだ思い出のある田舎の田んぼが、大学生になって久しぶりに訪れてみたらなくなっていた。時や場所は違えど、その様な経験をしたことがあるのではないのでしょうか。ヒトによる生態系の改変は地球規模で進行しており、野生生物のみならずヒトの生活をも脅かすようになってきています。

この講義では、損なわれた自然を回復させることを目的とした自然再生事業の定義と必要性、理論、指針について解説するとともに、森林、河川・湖沼、高山、農耕地、都市などの様々な生態系の再生（復元・修復）についての事例を紹介します。また、自然再生事業や生態系回復事業に従事している専門家をゲスト講師として招き、事業の実際を紹介します。自然再生は、自然科学、社会科学、経済学、政策学など様々な分野の協働によって行われる、長期にわたる事業です。

様々な分野に興味をもつ方の受講を歓迎します。

環境生物学（現代システム科学域）

ライフ
サイエンス

日時：4月14日(月)～授業日に基づく（月曜日） 10時45分～12時15分（第2時限）

講師：中山 祐一郎（大阪公立大学大学院 現代システム科学研究科 教授）

私たちヒトは生物です。そしてヒトは他の生物なしには生きることができません。したがって、生物についての知識は、私たちヒトがこの地球上で生きていくために必要な基盤となるのです。新型コロナウイルスによる狂騒も、ヒトやウイルスについての基礎知識があればなかったことでしょう（正しく恐れることができたはずです）。

この講義では、人間（ヒト）を含む生物と環境との歴史的つながりが理解できるように、生物の進化と絶滅の歴史を軸に、生物の系統、構造、代謝、生殖、遺伝、生物と環境との相互作用について解説します。また、各回のテーマと関連する話題（食品のリスク、廃棄物・汚水の処理、病気、寿命、毒物、ウイルス、iPS細胞と再生医療、外来生物など）を通して、身の回りの問題を理解する上での生物学の知識や科学的な思考の重要性を理解します。

*本冊子に掲載していない講座もあります。

*各講座の詳細および申込ページは、順次Webサイトに公開されます。

（開講日の1～2か月前に公開・申込開始を予定しております）

大阪公立大学 生涯学習・公開講座WebサイトURL

<https://www.omu.ac.jp/lifelong-learning/>

申込締切
3/16(日)

韓国語講座 初中級編

難易度 ★★ (要基礎知識)

人文

講座の詳細・申し込み ▶



2025年

2026年

日時：4月12日(土)～2月7日(土) 13:00-14:30 各土曜日・全21回

対象者：丁寧体(해요体)を勉強した経験のある方

定員：40名 受講料：25,000円(全21回分)

URL：https://www.omu.ac.jp/lifelong-learning/course/event-05115.html

I-siteなんば

講義概要

言語コミュニケーションにおける基本文型を学び、これらが定着するまで、反復して会話とリスニングの練習を行います。具体的には、「理由・原因を述べる」「家族を紹介する」「友達を慰める」「友達を誘う」「状況を推測する」「約束を取り消す」などといった内容を勉強します。生きたコミュニケーション能力を高めるとともに、韓国・朝鮮語圏の文化的状況にも視野を広げ、異文化理解を目指します。

講師 河 正一 (大阪公立大学 国際基幹教育機構 准教授)
河村 幸恵 (のらんな韓国語教室 代表/イベント通訳)



講義スケジュール

第1回 4月12日(土)	尊敬形の過去形、助詞「밖에」、 아직 안 + 過去形	第12回 9月27日(土)	総合練習 (쓰기、말하기、듣기1、듣기2)
第2回 4月19日(土)	러/으러、ㄹ게요/을게요	第13回 10月4日(土)	未来連体形、ㄹ/을 때
第3回 5月10日(土)	総合練習 (쓰기、말하기、듣기1、듣기2)	第14回 10月18日(土)	助詞「랑/이랑」、ㄹ/을 것이다、 ㄹ래요/올래요
第4回 5月24日(土)	아/어주다/주세요/주시겠어요、 助詞「만」、助詞「에 (単位)」	第15回 11月8日(土)	総合練習 (쓰기、말하기、듣기1、듣기2)
第5回 6月7日(土)	아서/어서、지만、지요	第16回 11月29日(土)	것 같다、면/으면、 助詞「로/으로 (方向)」
第6回 6月21日(土)	総合練習 (쓰기、말하기、듣기1、듣기2)	第17回 12月6日(土)	ㄴ 데/은 데/는 데、려고/으려고 하다
第7回 7月5日(土)	動詞・存在詞現在連体形、 形容詞・指定詞現在連体形	第18回 12月20日(土)	総合練習 (쓰기、말하기、듣기1、듣기2)
第8回 7月19日(土)	助詞「처럼」、고 있다、 아/어 있다	第19回 1月10日(土)	ㄹ語幹用言、ㄹ/을 수 있다/없다
第9回 8月9日(土)	総合練習 (쓰기、말하기、듣기1、듣기2)	第20回 1月24日(土)	니까/으니까、아야/어야 하다/되다
第10回 8月23日(土)	動詞過去連体形、回想連体形、 形容詞・指定詞過去連体形	第21回 2月7日(土)	総合練習 (쓰기、말하기、듣기1、듣기2)
第11回 9月6日(土)	助詞「라도/이라도」、ㄴ/은 적이 있다/없다、아/어 보다/보세요		

お申し込み方法について

以下は大阪公立大学生涯学習センターで実施する公開講座の一般的な受講の流れです。講座によって異なる場合がございますので、受講料のお支払い方法や注意事項については、各講座の詳細ページ及び受講案内を必ずご確認ください。

各講座の詳細は「大阪公立大学 生涯学習・公開講座Webサイト」に掲載します。

<https://www.omu.ac.jp/lifelong-learning/>

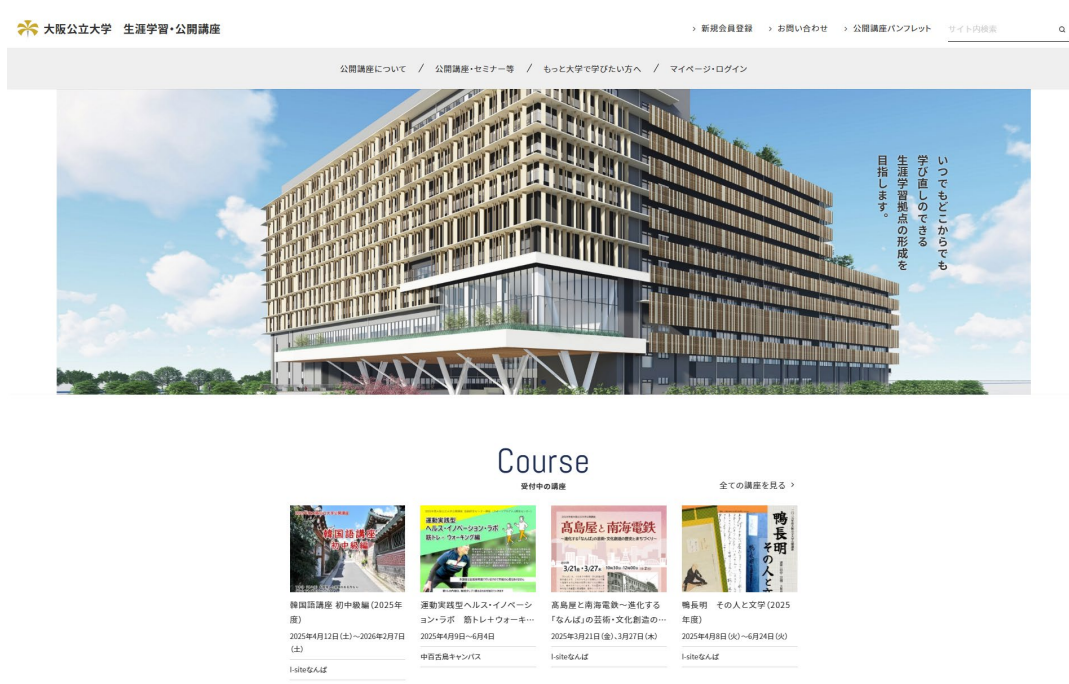


Webサイトに
アクセス

上記URLまたは二次元コードから「大阪公立大学 生涯学習・公開講座Webサイト」にアクセスし、ご希望の講座を検索してください。



大阪公立大学 生涯学習・公開講座Webサイト TOPページ画面



受付中の講座が画面に表示されます。

講座内容
を確認

ご希望の講座をクリック（またはタップ）すると詳細ページへ進みます。

講義概要、スケジュール、申込方法等をお確かめください。

※本冊子に掲載していない講座もあります。

※各講座の詳細および申込フォームは、順次Webサイトに公開されます。

開講日の1～2か月前に公開・申込開始を予定しております。



次頁に続く



お申し込み方法について

前頁からの続き



(ご注意ください) 講座によってお申し込み方法が異なります。
必ず講座ごとに内容をご確認ください。

お申し込み



受講案内を受け取る



Webサイトからのお申し込み

各講座の詳細ページ「申し込む」ボタンから申込フォームへアクセスし、必要事項をご入力の上送信してください。

受付完了通知メールが届きますが、受講決定通知ではありません。

申込締切後、大学から受講案内メールをお送りします。



往復はがきによるお申し込み

往復はがきの往信用文面に必要事項をご記入の上お送りください。

※講座によりはがきでのお申し込みが不可の場合や記入する内容が異なる場合がございます。詳細は各講座のチラシまたはWebページの申込方法を必ずご確認ください。

申込締切後、大学から受講案内はがきをお送りします。



受講準備



受講当日

※応募者多数の場合は抽選の結果をお送りします。後日キャンセルが出た場合は、選に漏れた方の中から再抽選のうえ、繰り上げ当選のご案内をする場合があります。

個人情報について：

お申し込みの際の個人情報は、申し込み後の事務連絡、統計資料等の作成及び本学公開講座のご案内に使用いたします。利用目的以外の使用については、一切いたしません。

対面講座

開講日までお待ちください。

受付で受講料をお支払いください。
(現金またはキャッシュレス決済)

※連続講座の場合は初回受講時に全回分をお支払いいただきます。

オンライン講座

受講案内に従い受講料をお支払いください
(銀行振込またはオンライン決済)。
また、インターネット環境やZoomアプリ等をご準備ください。

メールに記載のリンク等からオンライン講座に参加してください。

* オンライン講座の受講方法はこちらをご覧ください ▶▶
<https://www.omu.ac.jp/lifelong-learning/about/application/>



大阪公立大学公開講座には、各種サービスをご利用いただける「会員制度」もございます。
ぜひご登録ください。

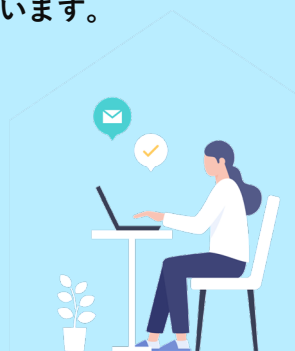
会員制度について ▶



新規会員登録 ▶



* 会員登録は任意です。
* 登録にはメールアドレスが必要です。



受講にあたって

本学が実施する公開講座についてご案内いたします。公開講座にお申し込みいただく前に、以下の内容をよくお読みくださいますようお願いいたします。

1. 大阪公立大学公開講座のご案内

本学では学術研究の成果を公開することにより、地域社会に広く生涯学習の機会を提供することを目的として、公開講座を開催しています。

公開講座は、年齢・学歴を問わずどなたでも受講できます。対象者、受講料、開講日時など、講座ごとに受講条件が指定されていますので、Webサイト上の各講座のページ、公開講座ご案内パンフレット(半期ごと)、各講座の案内チラシなどで詳細についてご確認ください。

2. 開催形式

・対面講座

本学の施設を主な会場として受講いただきます。学外が会場となることもございます。

※自然災害等やむを得ない事情により、オンライン講座に変更となる場合がございます。

・オンライン講座

パソコン、タブレット、スマートフォンなどを使用して、好きな場所からYouTube、Zoom等にて視聴（受講）いただきます。

※パソコン、タブレット、スマートフォンなどの視聴用の端末及びYouTube、Zoom等を視聴できるインターネット環境が必要です。

※視聴にかかる通信費等は受講される方のご負担となります。

※視聴用の端末や視聴用ソフトに関するトラブル、ご自身の通信環境等が原因の問題や障害などにつきまして、個別の対応・補償はいたしかねます。

3. お申し込み・お支払い

講座によってお申し込み方法やお支払い方法が異なります。Webサイト上の各講座のページまたは各講座の案内チラシをご確認ください。

講座の内容に応じて、受講に一定の資格・条件を付している場合があります。

講座の受講において、特別な配慮を希望される場合は、申し込み前に各講座の問い合わせ先までご相談ください。

受講料には消費税が含まれています。

お支払い方法に銀行振込が指定されている場合、振込手数料はご自身でご負担ください。

お支払い方法にオンライン決済または銀行振込が指定されている場合、支払額に過不足がないように十分にご注意ください。

4. キャンセルポリシー

講座開始前であれば、お申し込み後のキャンセルが可能です。ただし、お申し込み後に受講できなくなった場合は、各講座のページまたは各講座の案内チラシに記載の問い合わせ先まで必ずご連絡ください。

講座開始後にキャンセルされた場合、受講料の返金はできません。

ご連絡なくキャンセルが続く場合、受講をご遠慮いただく場合がございます。

5. 受講

お申し込みいただいたご本人以外の方の受講はできません。

同伴や見学は、お断りいたします。

施設内は禁煙です。飲食については各施設のルールを順守してください。

貴重品は必ず手元におき、盗難や紛失にはご注意ください。本学では責任は一切負いかねます。

会場が本学施設の場合、車両でのご来学はご遠慮いただいております。公共交通機関あるいは近隣の有料駐車場をご利用ください。

講座の写真撮影、ビデオ撮影、録音、録画は禁止いたします。

本学の記録用として、対面講座で写真撮影またはビデオ撮影させていただく場合がございます。

本学の記録用として、オンライン講座で録画をさせていただく場合がございます。

6. 講座の中止・休講・補講など

受講者が一定数に満たない場合、その他やむを得ない理由により開講を中止する場合がございます。

自然災害、交通機関の事情、講師の都合、その他やむを得ない事情により講座を休講とする場合がございます。その際の交通費についての補償はできません。補講の有無については別途ご案内いたします。

休講や中止となった場合は、Webサイトの「緊急のお知らせ」（情報がある場合のみトップページに掲載）にてお知らせするほか、メールなどで個別にご連絡を差し上げる場合がございます。

補講に出席できない場合でも受講料の返金はいたしませんので、あらかじめご了承ください。

受講料をお支払いいただいた後に本学の判断により中止や休講となる場合、受講料の一部を返金することがあります。返金は、受講者の銀行口座への振込みのみとなります。

7. 資料

資料のみの販売はいたしません。

資料を複写、転載、配布、送信等二次利用することは固く禁じます。

講座によって、テキストを指定し、ご購入いただく場合がございます。

テキストを購入した講座が中止になった場合、ご自身で購入されたテキスト代についてのご請求・返金には応じられません。あらかじめご了承ください。

8. 受講資格の取消

以下のような好ましくない行為があった場合は、本学の判断により、教室からの退出、講座への出席禁止、あるいは損害の賠償を求める場合がございます。

- ・法令に違反する行為又は犯罪行為に関連する行為
- ・公序良俗に反する行為
- ・本学、他の講座受講生又は第三者に不利益、損害、不快感を与える行為
- ・本学、他の講座受講生又は第三者の知的財産権、肖像権、プライバシーの権利、名誉、その他の権利又は利益を侵害する行為
- ・反社会的勢力等への利益供与
- ・第三者になりすます行為
- ・本学の許可なく、公開講座の会場での営業、宣伝、広告、勧誘、その他営利を目的とする行為
- ・面識のない者との出会いや交際を目的とする行為
- ・公開講座の会場での他の講座受講生の情報を収集する行為
- ・宗教活動又は宗教団体への勧誘行為
- ・本学の許可なく、公開講座の内容の録音、録画その他の記録又は保存を行う行為並びに講座受講生以外に対し視聴可能にさせる行為
- ・本学のネットワーク又はシステム等に過度の負荷をかける行為
- ・本学のネットワーク又はシステム等への不正アクセス



- ・以下に該当し、又は該当すると本学が判断する情報を本学又は他の講座受講生に送信する行為
 - コンピューター・ウィルスその他の有害なコンピューター・プログラムを含む情報
 - 過度に暴力的、残虐的、猥褻な表現を含む情報
 - 差別を助長する表現を含む情報
 - 自殺、自傷行為、薬物の不適切な利用を助長する表現を含む情報
 - 反社会的な表現を含む情報
 - チェーンメール等の第三者への情報の拡散を求める情報
 - 他人に不快感を与える表現を含む情報
- ・本学教職員（外部講師を含む）、他の講座受講生へ迷惑となる行為や講義の進行を妨げる行為
- ・前述の行為を直接又は間接に惹起し、又は容易にする行為
- ・その他、本学が不適切と判断する行為

9. 個人情報の取扱い

お申し込み等において本学にご提供いただいた個人情報は、本学のプライバシーポリシーに基づき、講座申し込み後の事務連絡、統計資料等の作成および本学公開講座等のご案内に使用いたします。これらの利用目的以外には、一切使用いたしません。

<お願い>

上記とは一部異なる条件で講座を実施する場合がございます。講座の詳細につきましては、Webサイト上の各講座のページまたは各講座の案内チラシを必ずご確認ください、ご了解いただいた上でお申し込みくださいますよう、お願いいたします。

大阪公立大学公開講座「受講にあたって」、よくある質問集「Q&A」はこちらに掲載しています。

受講にあたって ▼

<https://www.omu.ac.jp/lifelong-learning/about/howto/>

Q&A ▼

<https://www.omu.ac.jp/lifelong-learning/about/qa/>



無料

講義動画公開中！

※全編字幕付き

どなたでも自由にご視聴いただけます。



講義動画 はこちらのURLまたは二次元コードよりご覧ください。

<https://www.omu.ac.jp/lifelong-learning/course/movie/>



交通アクセス

公開講座の会場（本学施設）

車両での来学はご遠慮いただいております。
公共交通機関をご利用ください。

I-siteなんば

大阪市浪速区敷津東2-1-41
南海なんば第1ビル 2階・3階

- 南海電鉄「なんば駅（中央出口）」下車、南海線東側の道を南へ約800m、徒歩約12分
- 南海電鉄高野線「今宮戎駅」下車、北へ420m、徒歩約6分
- Osaka Metro御堂筋線「なんば駅（5号出口）」下車、南へ約1,000m、徒歩約15分
- Osaka Metro御堂筋線・四つ橋線「大国町駅（1番出口）」下車、東へ約450m、徒歩約7分
- Osaka Metro堺筋線「恵美須町駅（1-B出口）」下車、西へ約450m、徒歩約7分

I-siteなんば アクセスマップ



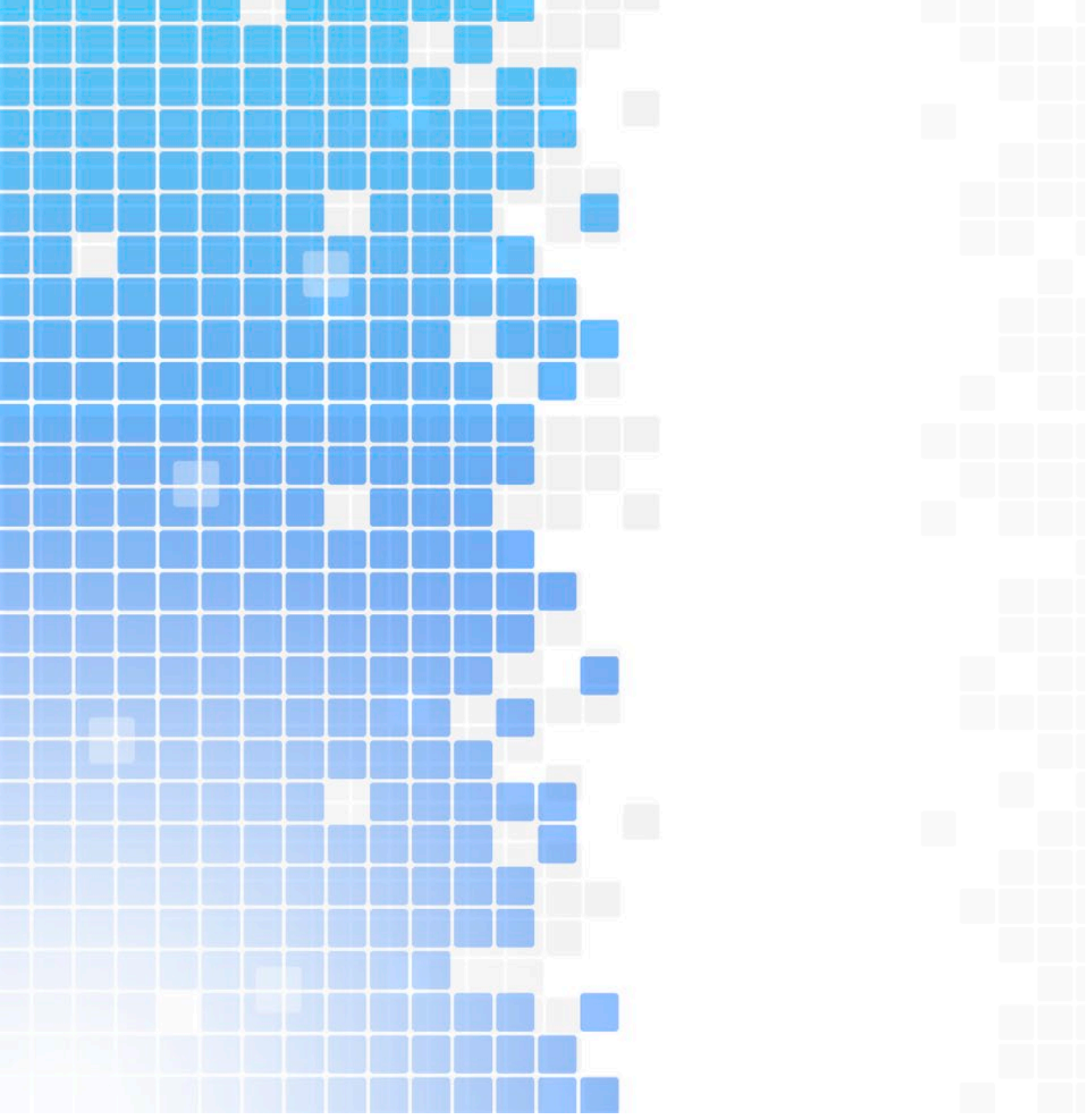
中百舌鳥キャンパス

堺市中区学園町1-1

- 南海高野線「白鷺駅」下車、南西へ約500m、徒歩約7分
- 南海高野線「中百舌鳥駅」下車、南東へ約1000m、徒歩約13分
- Osaka Metro御堂筋線「なかもず駅（5号出口）」から南東へ約1,000m、徒歩約13分
- 南海高野線「中百舌鳥駅」・Osaka Metro御堂筋線「なかもず駅」から南海バス（北野田駅前行）で約5分、「府立大学前」下車
- 南海本線「堺駅」から南海バス（北野田駅前行）で約24分、「府立大学前」下車
- JR阪和線・南海高野線「三国ヶ丘駅」から南海バス（北野田駅前行）で約14分、「府立大学前」下車

中百舌鳥キャンパス アクセスマップ





■お問い合わせ・チラシのご請求

大阪公立大学 社会連携課
(生涯学習センター)

〒556-0012 大阪市浪速区敷津東2-1-41
南海なんば第1ビル 2階・3階
大阪公立大学I-siteなんば

Tel 06-7656-5112

Fax 06-7656-5203

E-mail gr-shak-ext01@omu.ac.jp

※受付時間：月～金曜日 9:00～17:30

(祝日および休業日を除く)

大阪公立大学
生涯学習・公開講座
Webサイト



大阪公立大学
Osaka Metropolitan University



2025年2月発行